

融解チタンメタライズ法とは

セラミックスの表面にチタンベースの金属ペーストを塗布し、高温真空下で処理することにより、チタンがセラミックスに拡散反応 (TiO_x を生成) し、セラミックスの表面に金属層を形成させる技術です。メタライズしたセラミックスと金属を真空ろう付することで気密接合が得られます。

セラミックスと金属の
接合図



特長

- ① アルミナの純度に左右されない安定接合
- ② チタンの反応性を活かし、アルミナ以外の材質でも接合可能
- ③ 純水に対する高い耐食性
- ④ 真空中 1000℃以下で熱処理する省エネメタライズ法
- ⑤ 銅やアルミ、チタンなどとのろう付も可能